

PowerShell のアップデート

ちょっと脇道にそれて...

最近、PowerShell 上にこのような文章が表示されるようになった。

```
Windows PowerShell
Copyright (C) Microsoft Corporation. All rights reserved.

新しいクロスプラットフォームの PowerShell をお試しください https://aka.ms/pscore6

.: このシステムではスクリプトの実行が無効になっているため、ファイル C:\Users\rurus\Documents\WindowsPowerShell\profile.ps1 を読み込むことができません。詳細については、「about_Execution_Policies」(https://go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=135170) を参照してください。
発生場所 行:1 文字:3
+ . 'C:\Users\rurus\Documents\WindowsPowerShell\profile.ps1'
+ ~~~~~
+ CategoryInfo          : セキュリティ エラー: (:) [], PSSecurityException
+ FullyQualifiedErrorId : UnauthorizedAccess

パーソナル プロファイルとシステム プロファイルの読み込みにかかった時間は 583 ミリ秒です。
PS C:\Users\rurus>
```

ちょっと気になっていたので、この機会にアップデートを行おうと思う。

1. まず、以下のコマンドで現在使用している PowerShell の version を確認する。

```
$PSVersionTable
```

現在使用している version は version 5.1 だった。

```
PS C:\Users\rurus> $PSVersionTable

Name                           Value
----                           -
PSVersion                      5.1.19041.1
PSEdition                      Desktop
PSCompatibleVersions           {1.0, 2.0, 3.0, 4.0...}
BuildVersion                   10.0.19041.1
CLRVersion                     4.0.30319.42000
WSManStackVersion              3.0
PSRemotingProtocolVersion      2.3
SerializationVersion           1.1.0.1

PS C:\Users\rurus>
```

2. PowerShell の GitHub に行くことでインストーラをダウンロードできる。

今回は、Windows(x64) - LTS .msi をダウンロードした。

Get PowerShell

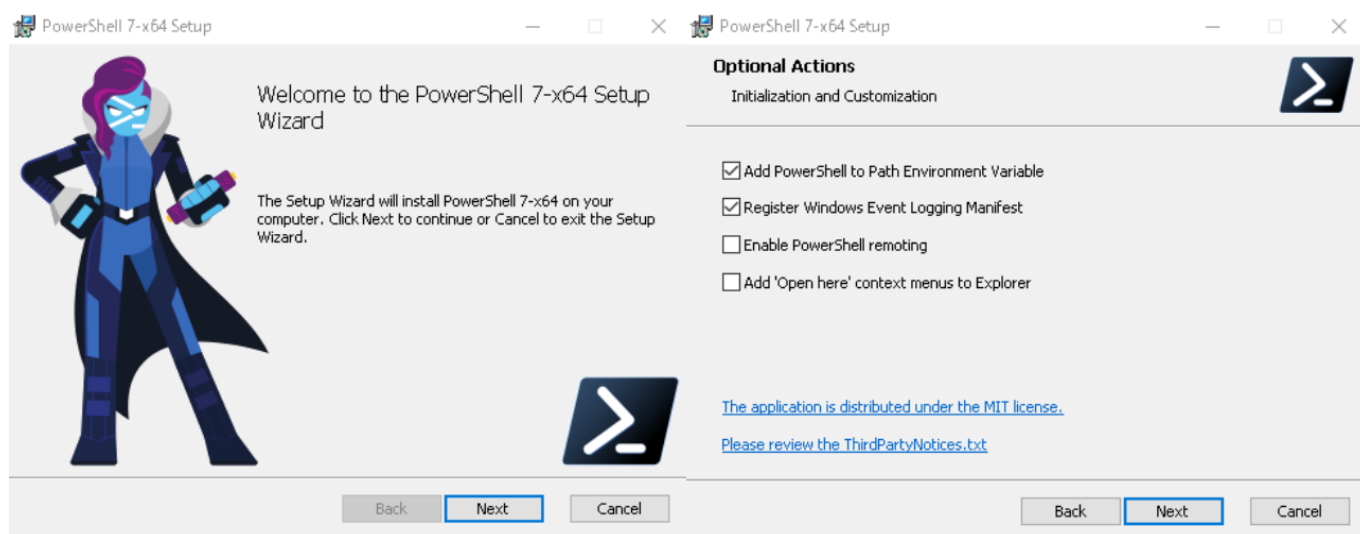
You can download and install a PowerShell package for any of the following platforms.

Supported Platform	Download (LTS)	Downloads (stable)	Downloads (preview)	How to Install
Windows (x64)	.msi	.msi	.msi	Instructions
Windows (x86)	.msi	.msi	.msi	Instructions
Ubuntu 18.04	.deb	.deb	.deb	Instructions
Ubuntu 16.04	.deb	.deb	.deb	Instructions
Debian 9	.deb	.deb	.deb	Instructions
Debian 10	.deb	.deb	.deb	
CentOS 7	.rpm	.rpm	.rpm	Instructions
CentOS 8	.rpm	.rpm	.rpm	
Red Hat Enterprise Linux 7	.rpm	.rpm	.rpm	Instructions
openSUSE 42.3	.rpm	.rpm	.rpm	Instructions
Fedora 30	.rpm	.rpm	.rpm	Instructions
macOS 10.13+	.pkg	.pkg	.pkg	Instructions
Docker				Instructions

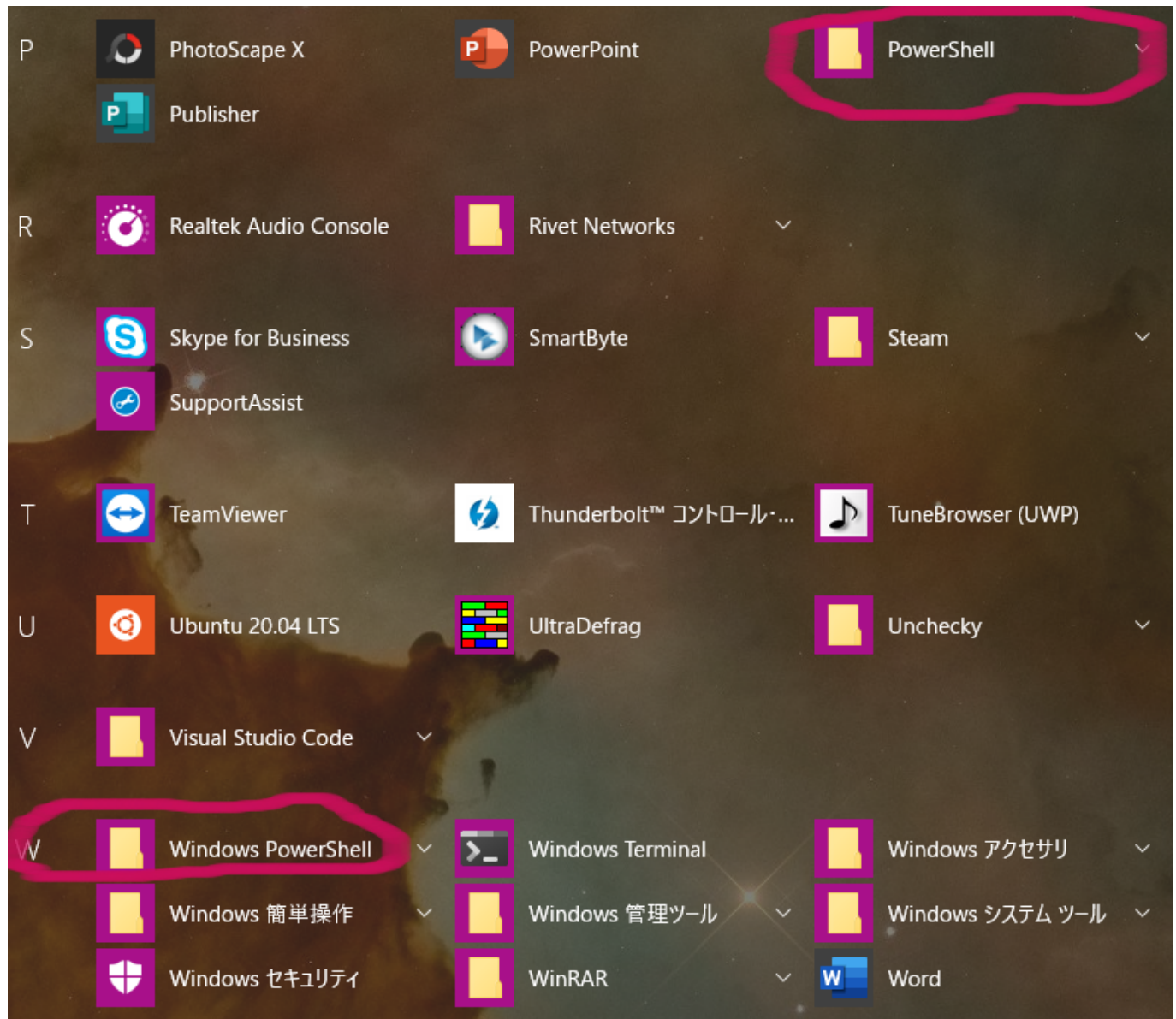
[.msi](#) をクリックすると以下のようにインストーラがダウンロードできる。



3. インストーラを開き、手順に従ってインストールする。



ダウンロードすると、今までの **Windows PowerShell** とは別に **PowerShell** という項目がスタート画面に追加される。



今まで使っていた version 5.1 の Windows PowerShell は Windows 専用の PowerShell で現在開発は終了しているとのこと、。

新しくインストールされた PowerShell は PowerShell Core といい、これはクロスプラットフォーム対応で Windows だけでなく Mac や Linux にも対応しており、今後も継続して開発が行われていくらしい。

インストーラがあったなら、Chocolatey でもインストールできるんじゃないの？

って思ったら、案の定あった....

powershell-core (Install)

Authors: Microsoft | Maintainers:

ということで、先ほどまでの手順でインストールした PowerShell Core はアンインストールし、Chocolatey で新しくインストールする。

PowerShell のスクリプトが実行できない場合の対処

先ほどのエラー画面で、以下のようなエラーが表示されていることが確認できる。

このシステムではスクリプトの実行が無効になっているため、ファイル
C:\Users\rurus\Documents\WindowsPowerShell\profile.ps1 を読み込むことができません。

このページによると、

Windows の初期設定では PowerShell のスクリプトの実行が実行ポリシーによって許可されていない
ことが原因です。

以下のコマンドを実行することで、現在の PowerShell のスクリプトの実行ポリシーについて確認する。

```
PowerShell Get-ExecutionPolicy
```

初期設定では、**Restricted** の実行ポリシーになっているみたいだが、自分の設定もそのようになっていた
ことを確認。

```
PS C:\Users\rurus> PowerShell Get-ExecutionPolicy
. : このシステムではスクリプトの実行が無効になっているため、ファイル C:\Users\rurus\Documents\Windows
PowerShell\profile.ps1 を読み込むことができません。詳細については、「about_Execution_Policies」(https
://go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=135170) を参照してください。
発生場所 行:1 文字:3
+ . 'C:\Users\rurus\Documents\WindowsPowerShell\profile.ps1'
+ ~~~~~
+ CategoryInfo          : セキュリティ エラー: (:) [], PSSecurityException
+ FullyQualifiedErrorId : UnauthorizedAccess
Restricted
PS C:\Users\rurus>
```

この実行ポリシーを、恒久的に **RemoteSigned** に変更することでエラーが発生しなくなる。

```
PowerShell Set-ExecutionPolicy RemoteSigned
```

```
Windows PowerShell
Copyright (C) Microsoft Corporation. All rights reserved.

新しいクロスプラットフォームの PowerShell をお試しください https://aka.ms/pscore6

パーソナル プロファイルとシステム プロファイルの読み込みにかかった時間は 1267 ミリ秒です。
(base) PS C:\Users\rurus> PowerShell Get-ExecutionPolicy
RemoteSigned
(base) PS C:\Users\rurus>
```

捕捉

実行ポリシーには以下の種類がある。

実行ポリシー	署名あり	署名なし/ ローカル	署名なし/ 非ローカル	説明
Restricted	×	×	×	すべてのスクリプトの実行を制限 (初期設定)
AllSigned	○	×	×	署名のあるスクリプトのみ実行可能
RemoteSigned	○	○	×	ローカル上のスクリプトと非ローカル上の署名のあるスクリプトのみ実行可能
Unrestricted	○	○	△	すべてのスクリプトが実行可能だが非ローカル上のスクリプトは実行時に許可が必要
Bypass	○	○	○	すべてのスクリプトが実行可能

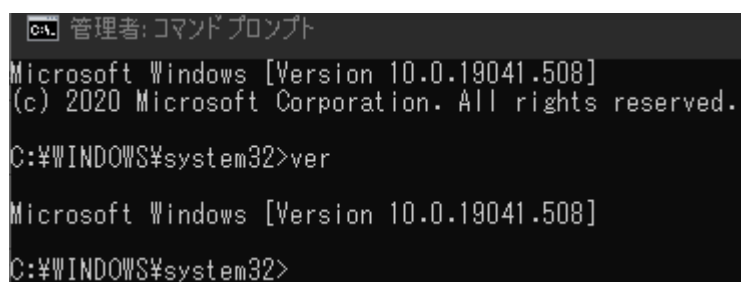
WSL + docker + GPU (5)

そろそろ環境構築は終わらせたいぞ...

WINDOWS Version の確認

コマンドプロンプトを管理者として実行し、以下のコマンドで、Windows の version を確認する。

```
ver
```



```

C:\> 管理者: コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.19041.508]
(c) 2020 Microsoft Corporation. All rights reserved.
C:\WINDOWS\system32>ver
Microsoft Windows [Version 10.0.19041.508]
C:\WINDOWS\system32>

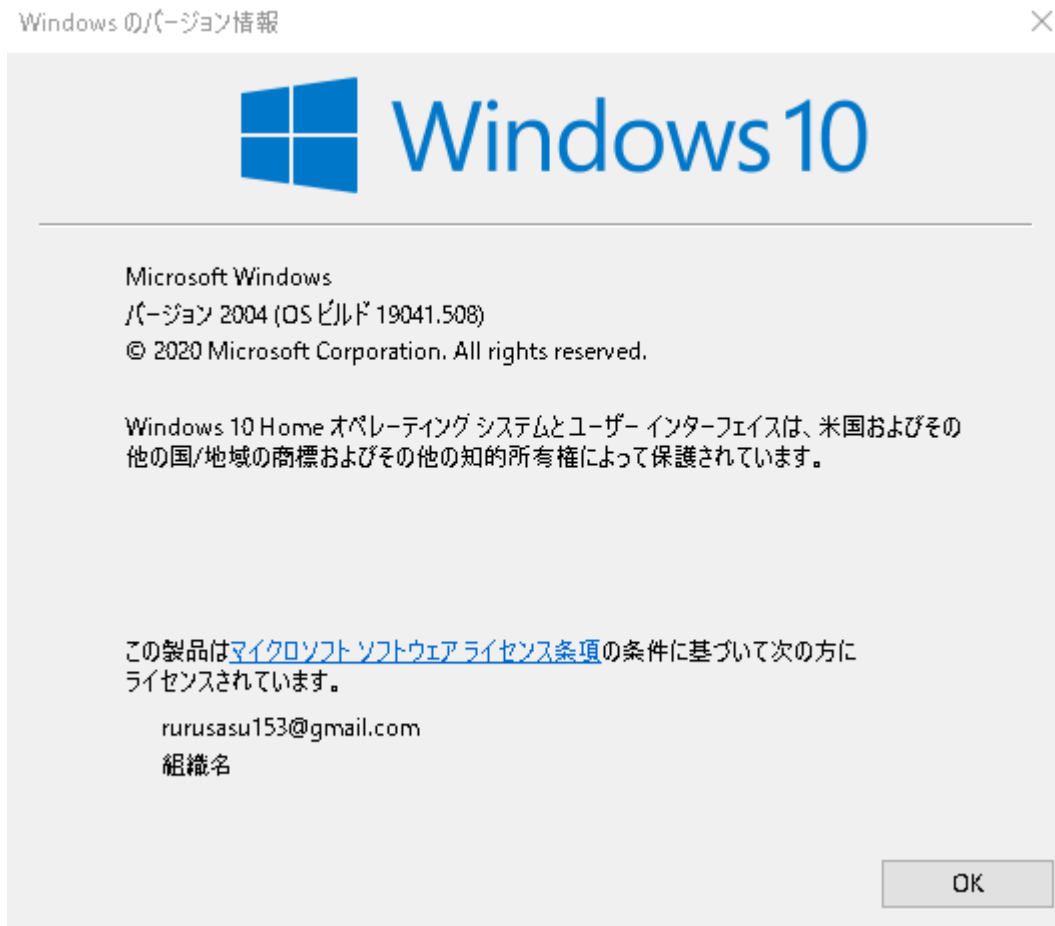
```

Insider preview の Build 20150 以降だと WSL 2 が使用可能らしいが、確認してみると、現在の Windows version は 19041...

Insider preview に参加するだけでは、最新の Windows Build をダウンロードできないのかもしれない。

以下のコマンドを、ファイルを指定して実行の部分に入力すると表示されるバージョンも確認する。

```
winver
```



やはりこちらも、**Build 19041**。

このことから、**WSL2** の実行には、**Windows version** ではなく、**Build version** を見なければいけない様子...

Insider Preview の変更

これまで、Insider Preview は **リリースプレビューチャンネル** に参加していた。

🏠 ホーム

設定の検索 🔍

更新とセキュリティ

🔄 Windows Update

📶 配信の最適化

🛡️ Windows セキュリティ

↑ バックアップ

🔧 トラブルシューティング

🔄 回復

👤 ライセンス認証

🔍 デバイスの検索


🛠️ 開発者向け

🐱 Windows Insider Program

Windows Insider Program


Insider の設定を選択してください

希望する Preview ビルドの種類と、デバイスでプレビュー ビルドを受け取る頻度を選択します。



リリース プレビュー チャンネル
高度な品質の更新と特定の主要機能を備えた、世界に向けてリリースされる前の Windows 10 の次期リリースにアクセスできます。

Windows Insider アカウント



rurusasu153@gmail.com
Microsoft アカウント

プレビュー ビルドの受信を停止する

これをオンにすると、Windows 10 の次のメジャー リリースがインストールされたときに、デバイスをフライトニングからオプトアウトします。


☐ オン ☒ オフ

しかし、この チャンネル では、**Build version 20150** 以降がインストールされなかったので、今回は、チャンネルを ベータチャンネル(推奨) に変更した。

🏠 Windows Insider Program


Insider の設定を選択してください

希望する Preview ビルドの種類と、デバイスでプレビュー ビルドを受け取る頻度を選択します。



ベータ チャンネル (推奨)
早期導入者に最適です。これらの Windows 10 ビルドは、Microsoft によって検証された更新により、Dev チャンネルからのビルドよりも信頼性が高くなります。皆さんのフィードバックはここで最大の影響を与えます。

Windows Insider アカウント



rurusasu153@gmail.com
Microsoft アカウント

プレビュー ビルドの受信を停止する

これをオンにすると、Windows 10 の次のメジャー リリースがインストールされたときに、デバイスをフライトニングからオプトアウトします。

☐ オフ

これにより、新しく OS の version が更新された。

Windows Update

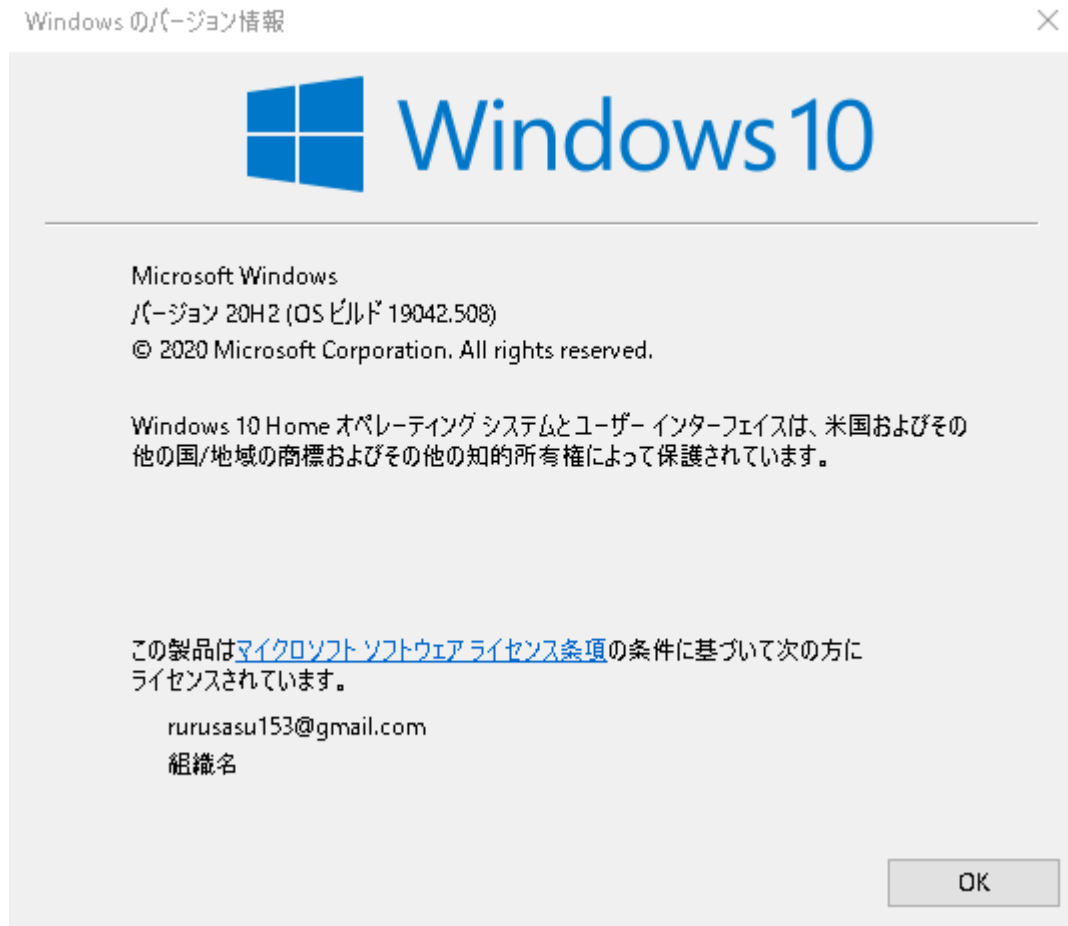


利用可能な更新プログラム
最終チェック日時: 今日、13:52

Windows 10、バージョン 20H2 の機能更新プログラム
状態: ダウンロード中 - 100%

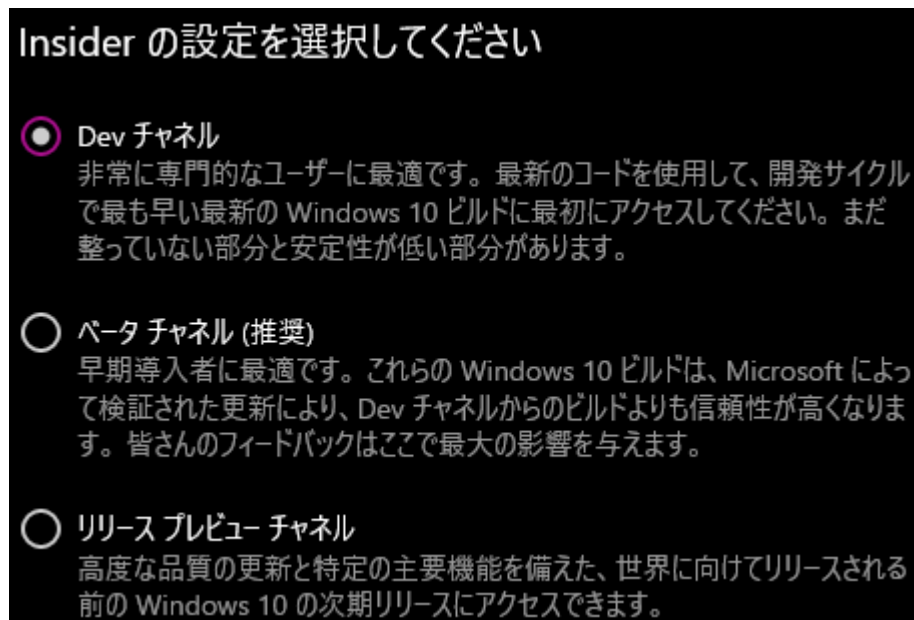
Intel Corporation - Display - 27.20.100.8675
状態: インストール中 - 0%

インストールして再起動した結果、



若干 **version** は上がったが、目標の **Build 20150** 以降には到達していない。

よって、**Insider Preview** を **Dev チャンネル** に変更する。



早速、**Windows Update** を行う。



この時点で、新しい **Windows Build version** は **build 20150** 以降であることがわかる。

インストールして、再起動した後、確認するとしっかりと **build 20211** がインストールされていた。



NVIDIA Drivers for CUDA on WSL のインストール

ホスト側の **windows** の準備ができたなら、次に **Windows** 側に **NVIDIA Driver** をインストールする。

CUDA on Windows Sbusystem forf Linux (WSL) - Public Preview のページから **Get CUDA Driver** を辿って **ドライバのダウンロードページ** にアクセスし、**GeForce Driver** か **uadro Driver** のいずれかを自分の環境に合わせてダウンロードする。

今回は、**GeForce** を選択した。

NVIDIA Drivers for CUDA on WSL, including DirectML Support

This technology preview driver is being made available to [Microsoft Windows Insiders Program](#) members for enabling CUDA support for Windows Subsystem for Linux (WSL 2). With WSL 2 and GPU paravirtualization technology, Microsoft enables developers to run NVIDIA GPU accelerated applications on Windows. DirectML support is included in these drivers.

[Online Documentation](#)

GEFORCE DRIVER For Windows 10 DOWNLOAD NOW	QUADRO DRIVER For Windows 10 DOWNLOAD NOW
---	--

NVIDIA Developer Program Membership Required と表示されたら Login する。

NVIDIA Developer Program Membership Required

The file or page you have requested requires membership in the NVIDIA Developer Program. Please either log in or join the program to access this material. You can [learn more](#) about the benefits of the NVIDIA Developer Program here.


[Login](#) [Join now](#)

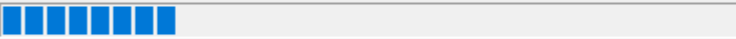
Login が終了すると NVIDIA DEVELOPER サイトに飛ばされるので、以下の部分を選択し、ダウンロードを継続する。

Now you can continue to download the file: [460.15_gameready_win10-dch_64bit_international](#)

ダウンロードした exe ファイルを起動し、適当なフォルダにインストールする。

NVIDIA Display Driver v460.15 - International X

 Please wait while the files are saved to your computer. When complete, the driver installation will start.



23%

[Cancel](#)

今回は、ドライバのみをインストールする。



CUDA Toolkit のインストール

コンテナを使わずに直接 CUDA プログラムを実行する場合は、WSL2 上の Linux に CUDA Toolkit をインストールすればよい。

CUDA Toolkit インストール時の注意

Linux 用の **NVIDIA Driver** をインストールしてはいけない。

CUDA Toolkit の **web サイト** にアクセスし、自分が欲しいディストリビューションに合わせたダウンロードファイルを選択する。

今回は **Ubuntu** を使用するので、インストールするディストリビューションも **Ubuntu** を選択。また、**installer Type** は **deb (network)** を選択。

The screenshot shows the NVIDIA CUDA Toolkit download interface. The 'Select Target Platform' section allows users to choose their operating system (Linux), architecture (x86_64), distribution (Ubuntu), version (20.04), and installer type (deb (network)). Below this, the 'Download Installer for Linux Ubuntu 20.04 x86_64' section provides the base installer download link and a list of installation instructions. The instructions include using 'wget' to download the pin file, moving it to the apt preferences directory, fetching the keys, adding the repository, updating the apt cache, and finally installing CUDA.

Select Target Platform

Click on the green buttons that describe your target platform. Only supported platforms will be shown. By downloading and using the software, you agree to fully comply with the terms and conditions of the [CUDA EULA](#).

Operating System

Windows Linux

Architecture

x86_64 ppc64le sbsa

Distribution

OpenSUSE RHEL CentOS SLES Ubuntu

Version

20.04 18.04 16.04

Installer Type

runfile (local) deb (local) deb (network)

Download Installer for Linux Ubuntu 20.04 x86_64

The base installer is available for download below.

> Base Installer

Installation Instructions:

```
$ wget https://developer.download.nvidia.com/compute/cuda/repos/ubuntu2004/x86_64/cuda-ubuntu2004.pin
$ sudo mv cuda-ubuntu2004.pin /etc/apt/preferences.d/cuda-repository-pin-600
$ sudo apt-key adv --fetch-keys https://developer.download.nvidia.com/compute/cuda/repos/ubuntu2004/x86_64/7fa2af80.p
ub
$ sudo add-apt-repository "deb https://developer.download.nvidia.com/compute/cuda/repos/ubuntu2004/x86_64/ ."
$ sudo apt-get update
$ sudo apt-get -y install cuda
```

The CUDA Toolkit contains Open-Source Software. The source code can be found [here](#).
The checksums for the installer and patches can be found in [Installer Checksums](#).
For further information, see the [Installation Guide for Linux](#) and the [CUDA Quick Start Guide](#).

```
wget
https://developer.download.nvidia.com/compute/cuda/repos/ubuntu2004/x86_64/cuda-ubuntu2004.pin

sudo mv cuda-ubuntu2004.pin /etc/apt/preferences.d/cuda-repository-pin-600
```

```
sudo apt-key adv --fetch-keys
https://developer.download.nvidia.com/compute/cuda/repos/ubuntu2004/x86_64/7fa2af8
0.pub

sudo sh -c 'echo "deb
https://developer.download.nvidia.com/compute/cuda/repos/ubuntu2004/x86_64/ /" >
/etc/apt/sources.list.d/cuda.list'

sudo apt-get update

sudo apt-get -y install cuda
```

ここから、Ubuntu を起動使用としたが、いくつもエラーが発生したので、以下それの対応を示す。

エラー修正

リモート プロシージャ コール

```
Installing, this may take a few minutes...
リモート プロシージャ コールに失敗しました。
Please create a default UNIX user account. The username does not need to match your Windows username.
For more information visit: https://aka.ms/wslusers
Enter new UNIX username:
```

リモート プロシージャ コールに失敗しました。

[こちらのサイト](#)を参考に修正してみる。

パソコンの再起動

Windows ストアのトラブルシューティング

- 「設定 > 更新とセキュリティ」を開く。
- 「トラブルシューティング > 追加のトラブルシューティング」を選択。
- 「Windows ストアアプリ」を選択。
- 「トラブルシューティングツール」を実行。

🏠 ホーム

設定の検索 🔍

更新とセキュリティ

🔄 Windows Update

📺 配信の最適化

🛡️ Windows セキュリティ

↑ バックアップ

🔧 **トラブルシューティング**

🔄 回復

トラブルシューティング

デバイス上で動作していないものがある場合は、トラブルシューティング ツールを実行すると、問題の検出と解決に役立つ場合があります。

お使いのデバイスでトラブルシューティングで解決できる可能性のある問題が見つかった場合、Microsoft にどの程度の協力を希望しますか？

トラブルシューティング ツールの実行前に確認する ▼

現在、推奨されるトラブルシューティング ツールはありません

最終チェック日時: なし

[推奨トラブルシューティング履歴を表示する](#)

[追加のトラブルシューティング ツール](#)

🏠 追加のトラブルシューティング ツール

起動して稼働中



Windows Update

Windows の更新を妨げている問題を解決します。



インターネット接続

インターネットまたは Web サイトへの接続に関する問題を検出して解決します。



オーディオの再生

サウンドの再生に関する問題を検出して解決します。



プリンター

印刷に関する問題を検出して解決します。

その他の問題の検出と解決



Bluetooth

Bluetooth デバイスに関する問題を検出して解決します。



Windows ストア アプリ

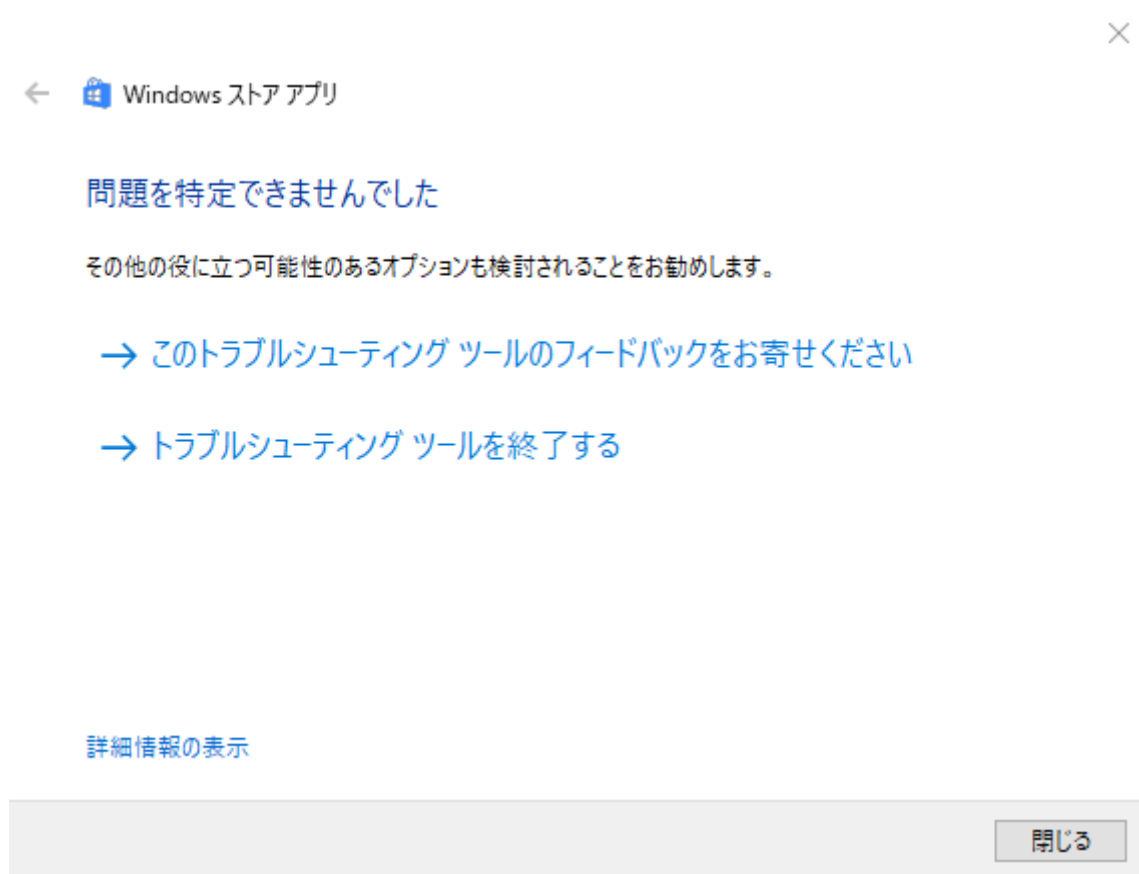
Windows ストア アプリの正しい動作を妨げている可能性がある問題を解決します。

トラブルシューティング ツールの実行



オーディオの録音

サウンドの録音に関する問題を検出して解決します。



関連サービスの設定値を確認

「リモートプロシージャコール」に関する **Windows サービスの設定値がおかしい** ためにエラーが発生している場合がある。

以下の手順で設定値を確認する。

- 「スタート上で右クリック > コンピュータの管理」
- 「サービスとアプリケーション > サービス」を選択。
- 以下のサービスの設定を全て「自動」に変更する。
 - DCOM Server Process Launcher
 - Remote Procedure Call (RPC)
 - Remote Procedure Call (RPC) Locator



RPC Locator が手動起動だった。これが影響している可能性がある。そこで、こちらを自動に変更する。

	Remote Procedure Call (RPC)	RPCS...	実行中	自動
	Remote Procedure Call (RPC...	Wind...		手動

しかし、エラーは改善されなかった。

Hiper-V などをアンインストールしてみる

- 「Windows の機能」 から以下のパッケージをアンインストール
 - Windows Subsystem for Linux
 - Windows ハイパーバイザープラットフォーム
 - 仮想マシン プラットフォーム

Windows の機能の有効化または無効化

機能を有効にするには、チェック ボックスをオンにしてください。機能を無効にするには、チェック ボックスをオフにしてください。

- ☒ .NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)
- ☒ .NET Framework 4.8 Advanced Services
- ☐ Internet Explorer 11
- ☒ Microsoft PDF 印刷
- ☒ Microsoft XPS ドキュメント ライター
- ☐ Microsoft メッセージ キュー (MSMQ) サーバー
- ☒ Remote Differential Compression API サポート
- ☐ SMB 1.0/CIFS ファイル共有のサポート
- ☐ Telnet クライアント
- ☐ TFTP クライアント
- ☐ Windows Identity Foundation 3.5
- ☒ Windows PowerShell 2.0
- ☐ Windows Subsystem for Linux
- ☐ Windows TIFF IFilter
- ☐ Windows ハイパーバイザー プラットフォーム
- ☐ Windows プロジェクション ファイル システム
- ☐ Windows プロセス アクティブ化サービス
- ☐ インターネット インフォメーション サービス
- ☐ インターネット インフォメーション サービスのホスト可能な Web コア
- ☒ メディア機能
- ☐ レガシ コンポーネント
- ☒ ワーク フォルダ クライアント
- ☒ 印刷とドキュメント サービス
- ☐ 仮想マシン プラットフォーム
- ☐ 簡易 TCP/IP サービス (echo、daytime など)

- 再起動し、再度インストールする

Windows の機能の有効化または無効化

機能を有効にするには、チェック ボックスをオンにしてください。機能を無効にする

<input type="checkbox"/>	.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)
<input checked="" type="checkbox"/>	.NET Framework 4.8 Advanced Services
<input type="checkbox"/>	Internet Explorer 11
<input checked="" type="checkbox"/>	Microsoft PDF 印刷
<input checked="" type="checkbox"/>	Microsoft XPS ドキュメント ライター
<input type="checkbox"/>	Microsoft メッセージ キュー (MSMQ) サーバー
<input checked="" type="checkbox"/>	Remote Differential Compression API サポート
<input type="checkbox"/>	SMB 1.0/CIFS ファイル共有のサポート
<input type="checkbox"/>	Telnet クライアント
<input type="checkbox"/>	TFTP クライアント
<input type="checkbox"/>	Windows Identity Foundation 3.5
<input checked="" type="checkbox"/>	Windows PowerShell 2.0
<input checked="" type="checkbox"/>	Windows Subsystem for Linux
<input type="checkbox"/>	Windows TIFF IFilter
<input checked="" type="checkbox"/>	Windows ハイパーバイザー プラットフォーム
<input type="checkbox"/>	Windows プロジェクション ファイル システム
<input type="checkbox"/>	Windows プロセス アクティブ化サービス
<input type="checkbox"/>	インターネット インフォメーション サービス
<input type="checkbox"/>	インターネット インフォメーション サービスのホスト可能な Web コア
<input checked="" type="checkbox"/>	メディア機能
<input type="checkbox"/>	レガシ コンポーネント
<input checked="" type="checkbox"/>	ワークフォルダー クライアント
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷とドキュメント サービス
<input checked="" type="checkbox"/>	仮想マシン プラットフォーム
<input type="checkbox"/>	簡易 TCP/IP サービス (echo、daytime など)

しかし、エラーは改善されない。

システムスキャンを実施する

- 「Windows キー + x」を同時押しでメニューを開く。
- 「Windows PowerShell (管理者)」を選択する。
- 起動したウインドウで以下のコマンドを入力する。
 - `sfc /scannow`
- 「Enter」キーを押す。

結果は、整合性違反は検出されませんでした。

```
(base) PS C:\WINDOWS\system32> sfc /scannow

システム スキャンを開始しています。これにはしばらく時間がかかります。

システム スキャンの検証フェーズを開始しています。
検証 100% が完了しました。

Windows リソース保護は、整合性違反を検出ませんでした。
```

KB4571756 との競合アンインストール

※ [こちらのサイト](#)に同様の不具合が報告されていたので、こちらに従い、KB4571756 をアンインストールする。

KB4571756 は、[こちらのサイト](#)を参考にアンインストールする。

- 「設定 > 更新とセキュリティ」を開く。
- Windows Update で「更新履歴を表示する」を選択
- 「更新プログラムをアンインストールする」を選択
- 目的の更新プログラムを選択してアンインストールを実行
- 再起動する。

自分の場合、KB4571756 という更新プログラムはインストールされていないかったが、KB4578846 が一番近いと感じたので、こちらをアンインストールしてみる。

更新プログラムのアンインストール

更新プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して [アンインストール] または [変更] をクリックします。

整理 ▼ アンインストール				
名前	プログラム	バージョン	発行元	インストール日
Adobe Acrobat Reader DC MUI (1)				
Adobe Acrobat Reader DC (19.010.20064)	Adobe Acrobat Rea...			2020/04/17
Adobe Acrobat XI Standard (1)				
Adobe Acrobat XI (11.0.23)	Adobe Acrobat XI S...			2020/04/20
Microsoft Visual C++ 2010 x64 Redistributable - 10.0.40219 (1)				
KB2565063	Microsoft Visual C+...	10.0.40219	Microsoft Corporation	2020/04/09
Microsoft Visual C++ 2010 x86 Redistributable - 10.0.40219 (1)				
KB2565063	Microsoft Visual C+...			2020/04/09
Microsoft Windows (1)				
Microsoft Windows (KB4578846) の 更新プログラム	Microsoft Windows		Microsoft Corporation	2020/09/13

アンインストールし、再起動したが、エラーとなった。

```
リモート プロシージャ コールに失敗しました。
Press any key to continue...
```

名前	プログラム	バージョン	発行元	インストール日
Adobe Acrobat Reader DC MUI (1)				
Adobe Acrobat Reader DC (19.010.20064)	Adobe Acrobat Rea...			2020/04/17
Adobe Acrobat XI Standard (1)				
Adobe Acrobat XI (11.0.23)	Adobe Acrobat XI S...			2020/04/20
Microsoft Visual C++ 2010 x64 Redistributable - 10.0.40219 (1)				
KB2565063	Microsoft Visual C+...	10.0.40219	Microsoft Corporation	2020/04/09
Microsoft Visual C++ 2010 x86 Redistributable - 10.0.40219 (1)				
KB2565063	Microsoft Visual C+...			2020/04/09

PowerShell 実行ポリシーの再変更

PowerShell は

PowerShell の文字化け

Insider Preview の Dev チャンネルに参加してから、Power Shell が文字化けするようになった。

```

管理者: Windows PowerShell
Windows PowerShell
Copyright (C) Microsoft Corporation. All rights reserved.

PowerShell !https://aka.ms/PSWindows
5958
(base) PS C:\WINDOWS\system32> src / scannow
src : 'src'
+ ~~~~~
+ CategoryInfo          : ObjectNotFound: (src:String) [], CommandNotFoundException
+ FullyQualifiedErrorId : CommandNotFoundException

```

そこで、[こちらのサイト](#)を参考に、Power Shell の文字を utf-8 に変更する。

- エクスプローラーで下記の場所を開く

```
%userprofile%\AppData\Roaming\Microsoft\Windows\Start Menu\Programs\Windows PowerShell
```

- 「Alt キー」を押しながら、Windows PowerShell をダブルクリックする > プロパティ画面が開く。
- 以下のようにリンク先を編集する。

```
%SystemRoot%\system32\WindowsPowerShell\v1.0\powershell.exe -NoExit -Command "chcp 65001"
```

文字化けしないかの確認のために、システムスキャンを実施する。

「PowerShell を管理者として実行」し、以下のコマンドを入力する。

```
sfc /scannow
```

起動時に文字化けはしなくなったが、コマンドを実行すると、再度文字化けする。

```

管理者: Windows PowerShell
Active code page: 65001
(base) PS C:\WINDOWS\system32> sfc /scannow

Windows
(base) PS C:\WINDOWS\system32>

```